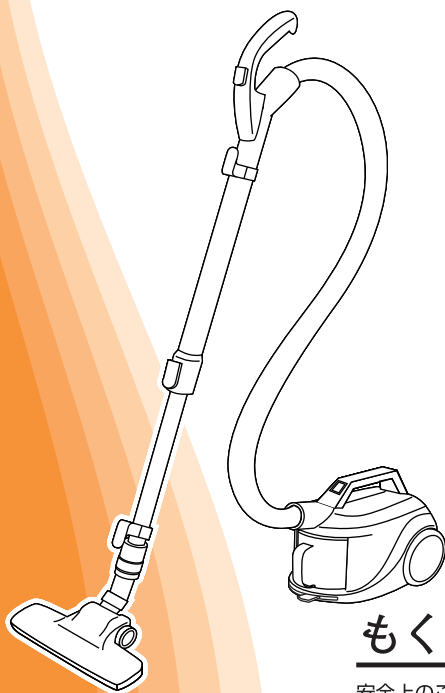


ミニサイクロンクリーナー ECC-650

取扱説明書



保証書付

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書（保証書付）はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意	2
安全上のご願い	3
各部の名称	4
ご使用前の準備	5
使い方	6
収納のしかた	7
ゴミを捨てる	8
お手入れのしかた	9
故障かな?と思ったら	12
仕様	13
保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

 してはいけない「禁止」内容です。

 しなければならない「強制」内容です。

警告

 禁止	● 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。 ● 水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない。 ショート・感電・故障の原因になります。 ● 絶対に分解・修理・改造はしない。 発火・けが・異常動作の原因になります。
 必ず実施	● 電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う。 火災・感電の原因になります。 ● 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でよくふき取る。 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。 ● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。 発火・ショート・感電の原因になります。
 禁止	● めれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電・やけど・けがの原因になります。 ● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。 発火・ショート・感電の原因になります。 ● 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したりしない。 ● 電源コードを高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ● 灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなどの可燃性のものを吸わせたり、そばで使わない。 火災の原因になります。

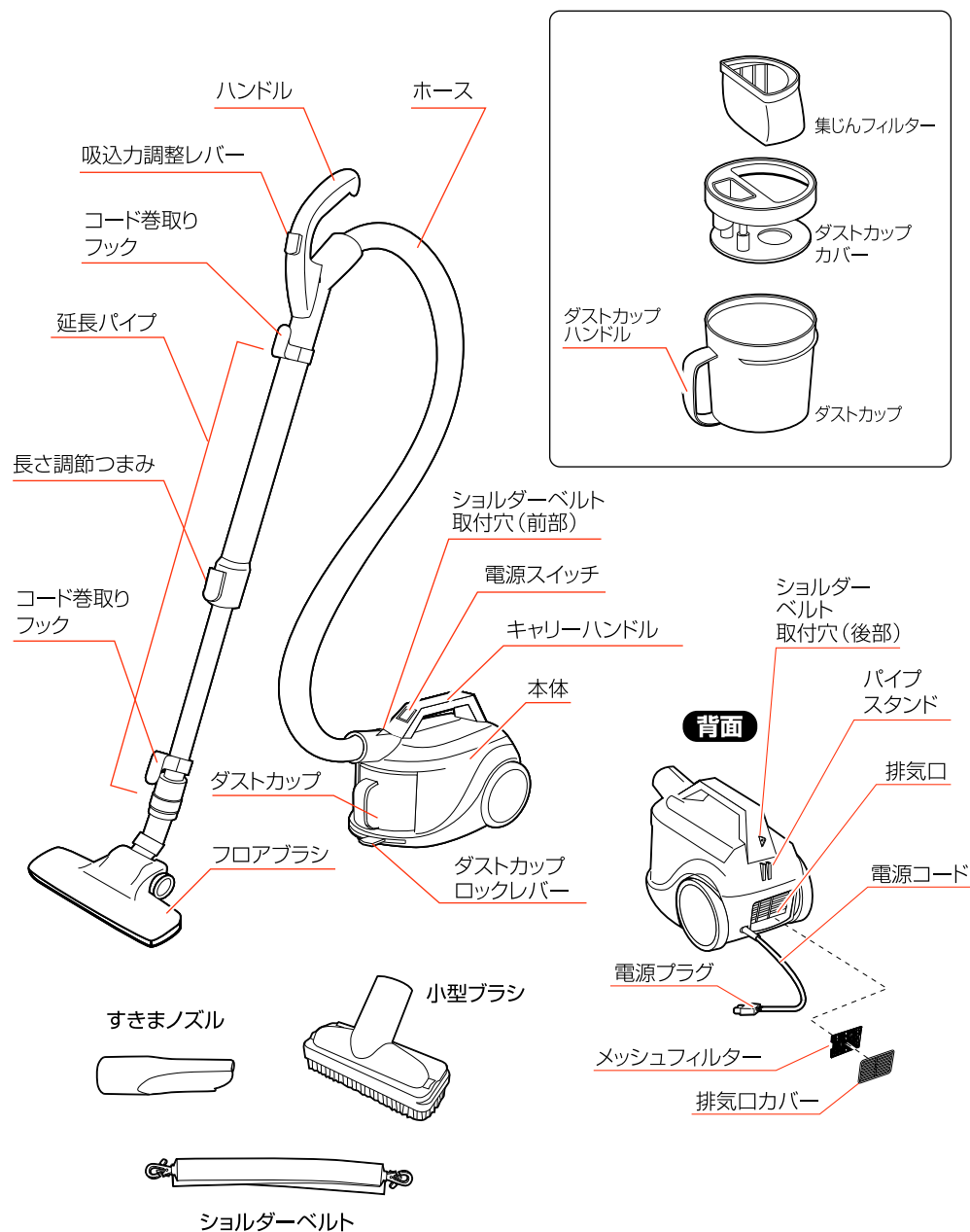
注意

 禁止	● 火気に近づけない。 本体・電源コードなどの変形によるショート・発火の原因になります。 ● 吸込口をふさいで長時間運転しない。 ● 排気口をふさがない。 過熱による本体の変形・故障・発火の原因になります。 ● 破れたり、破損したフィルターは使わない。 故障・性能低下の原因になります。
 必ず実施	● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。 ● 電源コードは、まっすぐ引き出す。 電源コードが本体引き出し部とこすれて破損し、発火・ショート・感電の原因になります。 ● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。 ● 持ち上げるときは、必ず本体ハンドルをもつ。 本体が落下して、けがや床にキズがつく原因になります。
 禁止	● 本体にはのらない。子どもには遊ばせない。 けがや本体破損の原因になります。 ● ホースは踏んだり、無理に曲げたりしない。 ホース破損の原因になります。 ● 運転中にダストカップを取外さない。 けがや本体破損・故障の原因になります。

安全上のお願い

- この掃除機は室内用です。屋外では絶対に使わないでください。
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。また、清掃以外には使用しないでください。
- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
・液体・湿ったゴミ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・砂類
- 多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸込力の低下やホースの詰まりの原因になります。
- フロアブラシ・すきまノズル、小型ブラシを床・壁・家具などに強く押し付けしないでください。本体を無理に引っ張ったり、柱・壁・家具などにぶつけないでください。キズがついたり破損する原因になります。
- ダストケースの「ゴミすて」ライン以上になる前に捨ててください。
- フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。

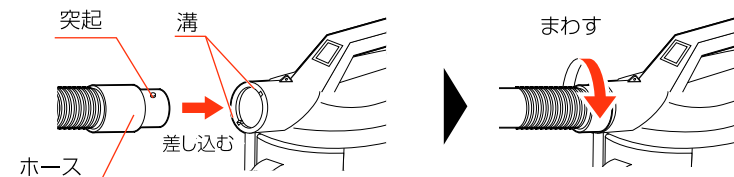
各部の名称



ご使用前の準備

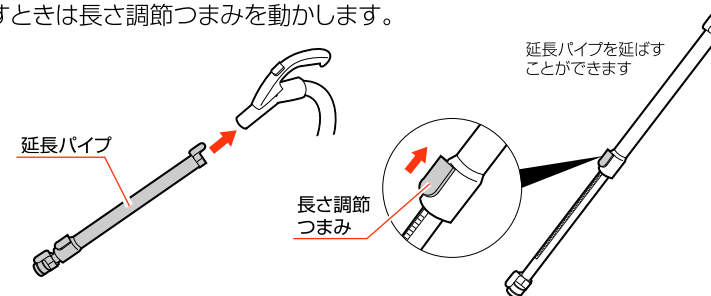
1 本体にホースを接続する

ホースの突起を吸気口の溝に合わせて差し込み、図の方向に止まるまで回します。



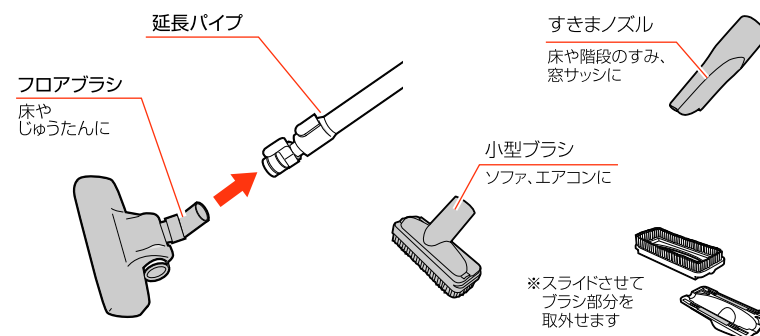
2 ホースに延長パイプを取付ける

延長パイプを伸ばすときは長さ調節つまみを動かします。

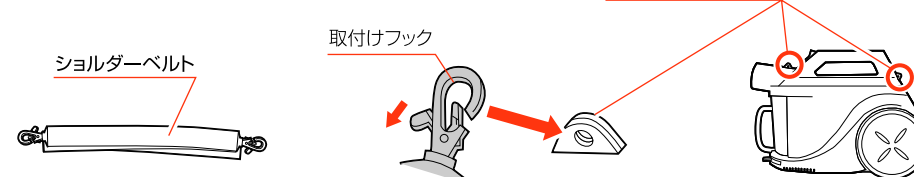


3 フロアブラシを取り付ける

フロアブラシを延長パイプに取付けます。



4 本体にショルダーベルトを取付ける



使い方

■運転のしかた

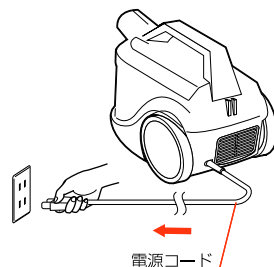


注意

- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
液体・湿ったゴミ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・砂類
- 多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸込力の低下やホースの詰まりの原因になります。
- 集じんフィルターやホースが目詰まりした状態で使用し続けると、モーターが発熱し、安全のために製品の電源が入らなくなります。

1 電源コードを差しこむ

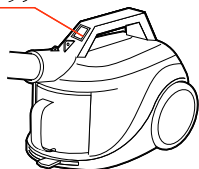
電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 電源を入れる(運転開始)

電源スイッチを押して電源を「入」にします。

電源スイッチ



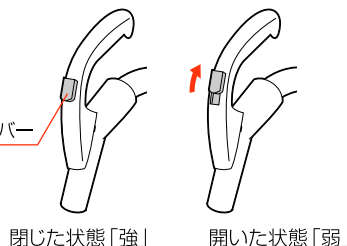
電源コード



3 吸込力の調整

フロアブラシが動きづらい時は、ハンドルの吸引力調整レバーで吸引力を弱めることができます。

吸引力調整レバー



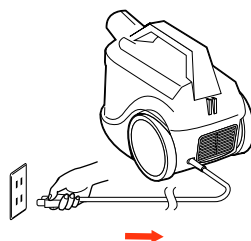
4 電源を切る(運転終了)

電源スイッチを「切」にします。その後電源プラグをコンセントから抜きます。



注意

- 必ず電源プラグを持ってコンセントから引き抜いてください。
- ご使用が終わったら電源コードをコンセントから抜いてください。接続したまま放置しないでください。



収納のしかた



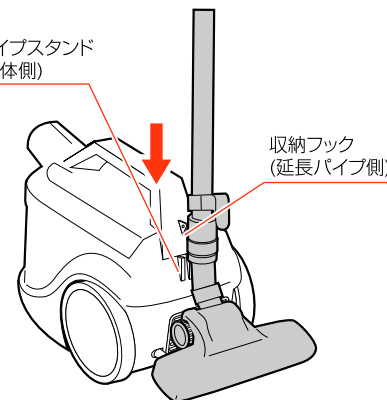
注意

- ご使用が終わったら電源コードは必ずコード巻取りフックに巻取ってください。小さいお子様などがコードで遊ぶと大変危険です。また電源プラグを誤って踏んだりするとケガの原因になります。

1 延長パイプを収納する

延長パイプの収納フックを、パイプスタンドに差し込みます。その後安全で安定した場所に収納してください。

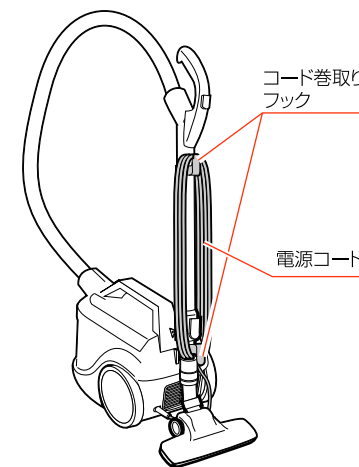
パイプスタンド
(本体側)



収納フック
(延長パイプ側)

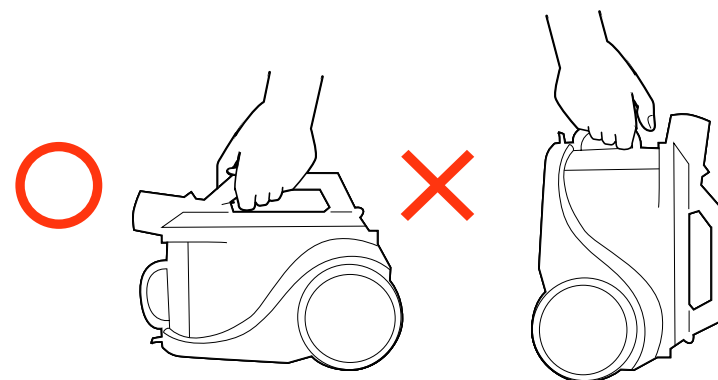
2 コードを巻取る

延長パイプのコード巻取りフックに電源コードを巻付けます。



注意

- 持ち運ぶ際には、必ずキャリーハンドルを持ってください。ダストカップハンドルを持って持ち運ばないでください。



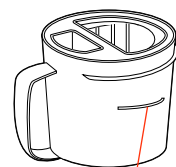
ゴミを捨てる

■ダストカップからゴミを捨てる



注意

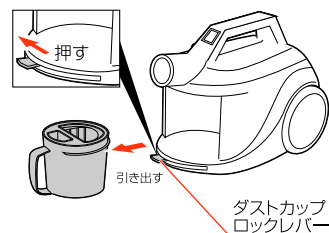
- ダストカップの「ゴミすて」ライン以上までゴミを溜めないようにしてください。「ゴミすて」ラインを越えると吸引力が低下します。
- ゴミはこまめに捨ててください。
- 安全のために、ダストカップからゴミを捨てる際には、必ず電源を「切」にして、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 本体運転中にダストカップを取外さないでください。



「ゴミすて」ライン

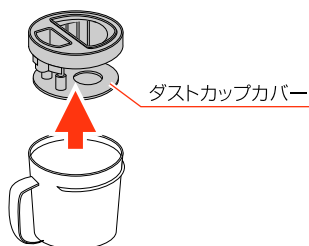
1 ダストカップを取外す

ダストカップロックレバーを矢印の方向に押し、ダストカップを図のように手前に引き出して外します。



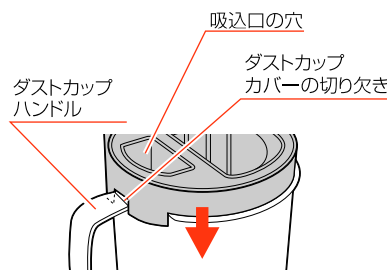
2 ダストカップカバーを取外す

ダストカップ上部のカバーを取外します。



3 ゴミを捨てる

ダストカップのハンドルを持ち、カップの側面を軽くたたいて中のゴミを落とします。

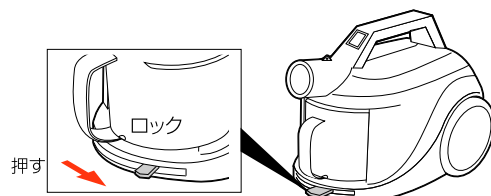


4 ダストカップカバーを付ける

フタの下部に付いている切り欠きをハンドルに合わせて固定します。

5 本体に取りつける

ダストカップを本体に入れてからダストカップロックレバーを矢印の方向に押し、本体に固定します。



お手入れのしかた



警告

- お手入れの際には、必ず電源を「切」にして、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ダストカップ、フィルター類以外は絶対に水洗いしないでください。感電したり故障する場合があります。



注意

- ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れをしてください。特に「集じんフィルター」は、最低1週間※に一度は表と裏に付着したゴミや汚れをきれいに落としてください。
- 集じんフィルターやノズルが目詰まりした状態で使用し続けると、モーターが発熱し、安全のために製品の電源が入らなくなります。

※「1週間」は目安です。ゴミの種類、使用頻度によって、お手入れの頻度は異なります。

■本体、付属品のお手入れ

布に水または薄めた中性洗剤を含ませ、充分によく絞ってから拭いてください。

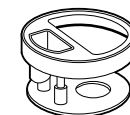
※お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

■ダストカップ、フィルター類を水洗いする

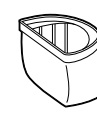
下図のものは水洗いすることができます。それ以外のものは水洗いしないでください。ダストカップのゴミはあらかじめ捨ててから行ってください。(P.8)



ダストカップ



ダストカップカバー



集じんフィルター



スポンジフィルター

流水で水洗い

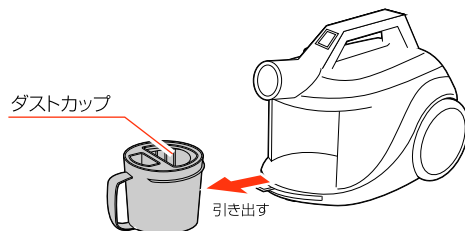
水につけて
ゆすぐ・洗う

十分に乾燥させた後、集じんフィルター、ダストカップふたを元の通りに取付け、最後にダストカップを本体に取り付けます。

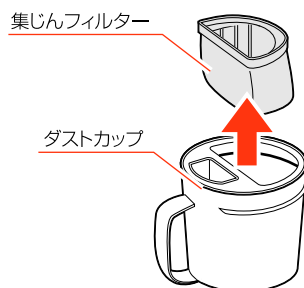
お手入れのしかた

■集じんフィルターのお手入れ

1 ダストカップを本体から取外す



2 集じんフィルターを外す ダストカップから集じんフィルター をはずします。



3 ゴミ、汚れを取除く

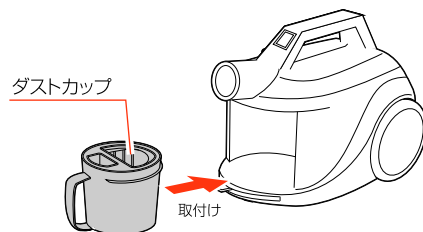
軽く集じんフィルターをたたいてゴミを落とします。
落ちにくい場合は、歯ブラシなどを使うと取れやすくなります。

汚れが落ちない場合は水で洗ってください。水を入れた容器に
集じんフィルターを浸け、揉み洗いやゆすぎで汚れを落とします。

30分～1時間程度、浸け置きしてから水洗いしていただきますと
洗浄しやすくなります。

4 本体に取付ける

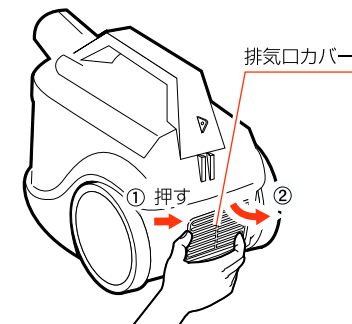
よく乾燥させてから、ダストカップに集じん
フィルターを取付け、再度本体に取付けます。



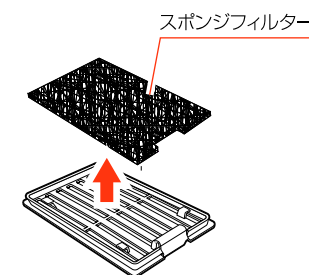
お手入れのしかた

■集じんフィルターのお手入れ

1 排気口カバーを本体から取外す 排気口カバーのツメを押しながら外します。



2 スポンジフィルターを外す 排気口カバーからスポンジフィルターを外します。



3 ゴミ、ホコリを取除く

軽くスポンジフィルターをたたいてゴミを落とします。
落ちにくい場合は、歯ブラシなどを使うと取れやすくなります。

汚れが落ちない場合は水で洗ってください。水を入れた容器に
集じんフィルターを浸け、揉み洗いやゆすぎで汚れを落とします。

30分～1時間程度、浸け置きしてから水洗いしていただきますと
洗浄しやすくなります。

4 本体に取付ける

よく乾燥させてから、排気口カバーに排気口フィルター
を取付け、再度本体に取付けます。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置	参照ページ
運転しない	●コンセントに電源プラグが正しく接続されていない	電源プラグをしっかりと再接続し、電源スイッチを再度押す	P.6 参照
吸引力が弱い	●フロアブラシ、延長パイプ、ノズルが詰まっている ●ダストカップに「ゴミすて」ライン以上にゴミがある ●フィルター類にゴミやホコリが溜まっている ●ダストカップが本体ときちんと勘合していない	●中を点検し、詰まっているものを取り除く ●ダストカップのゴミを捨てる ●フィルターのお手入れをする ●一度本体からダストカップを外し、フタの状態を確認する	P.8、9、10、11 参照
ダストカップが閉まらない	●フィルターが正しくセットされていない	集じんフィルターを正しくセットする	P.8 参照
運転音が大きくなった	●フィルターの汚れがひどい ●吸込口やノズルに大きなゴミがつかまっている	詰まっているゴミを取り除く	

それでも解決できないときは

ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電源	AC100V (50Hz/60Hz共通)	質量	約3.0kg (ホース含む)
消費電力	650w	製品寸法	幅約180×奥行約270×高さ約205mm
吸込仕事率	120W		
コード長	4.5m	集塵容積	0.3L

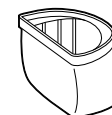
セット内容	掃除機本体 フロアブラシ(1個) すきまノズル(1個) 延長パイプ(1本) 小型ブラシ(1個) 集じんフィルター(本体セット済み1個) 取扱説明書(本書) ショルダーベルト(1本)
-------	--

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

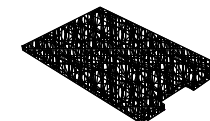
MADE IN CHINA

消耗部品について

集じんフィルター、スポンジフィルターは消耗品です。
お手入れしても汚れが取れなくなった場合、交換してください。
消耗部品のお求めは、お買い上げの販売店または、当社アイリスコールまでご連絡ください。



集じんフィルター



スポンジフィルター

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。